

## 令和2年度 学力向上プラン

学校名 中央区立城東小学校

## 学校の教育目標

- 心豊かで思いやりのある子      ○自ら考え学ぼうとする子      ○進んで正しいことをする子  
○最後までねばり強くがんばる子      ○健康に気をつけ体をきたえる子

## 学校経営方針（確かな学力向上にかかわる内容）

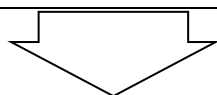
- 子どもが分かる授業  
○基礎・基本の学力の定着と思考力・表現力・判断力の育成

令和元年度「学習力サポートテスト」「東京都学力向上を図るための調査」「全国学力・学習状況調査」の結果分析や、日常の学習の様子等から見られる課題及び要因

	児童・生徒の学力の課題	主な要因
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度学習力サポートテストにおいて、全ての観点で、東京都の平均を上回っている。その中では、「書く能力・書くこと」に課題が見られる。</li> <li>令和元年度学習力サポートテストにおいて、全ての観点で東京都平均を上回っているが、正答率の分布において上位と下位の児童の差が見られる。</li> <li>令和元年度児童・生徒の学力向上を図るための調査において、教科の内容については、東京都の平均を上回っている。「話す・聞く」がその中では、課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「書く能力」が他の観点よりも低いのは、文章を書く際に、再構成したり、推敲したりして書く経験が少なく、言葉を駆使する力が十分ではない。</li> <li>基礎・基本の定着について着実に身に付けることができている。「話す・聞く」については、「最後まで話を聞き取り、考える」という過程が十分でない。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度学習力サポートテストにおいて、「数学的な考え方」に課題が見られる。その他の観点は、東京都の平均を上回っている。</li> <li>令和元年度児童・生徒の学力向上を図るための調査において、東京都の平均を上回っている。その中では、「思考・判断・表現」の項目が課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎・基本は定着しているが、その考えを思考し表現する力が十分でない。</li> <li>「思考・判断・表現」については、個々の解決方法を出したあとの考えを話し合っ て練り上げていく場面の展開を工夫する必要がある。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度学習力サポートテストにおいて、「社会的事象についての知識・理解」に課題が見られる。他の観点においては、東京都の平均を上回っている。</li> <li>令和元年度児童・生徒の学力向上を図るための調査において、東京都の平均を上回っている。その中では、「技能」の項目が課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会的な事象についての知識や理解が十分ではないので、繰り返し振り返る場が必要である。</li> <li>資料の読み取り、活用などの力が不十分であるために、自分の考えを記述することに影響が出ている。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度学習力サポートテストにおいて、「観察実験の技能」に課題が見られる。他の観点については、東京都の平均を上回っている。</li> <li>令和元年度児童・生徒の学力向上を図るための調査において、すべての観点において東京都の平均を上回っている。その中では、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察から分かったことやまとめたことを知識として定着させることが不十分である。また、知識を活用し説明することが不十分である。</li> <li>問題の実験方法を理解し、その実験に対する答えを表現する力が不十分である。</li> </ul>

	「思考・判断・表現」が課題である。	
体 育	・ほとんどの学年で前年度より向上しているが、握力、ソフトボール投げ、50m走が、課題である。	・それぞれの種目の経験不足や正しい投げ方、走り方の理解が不十分である。

学力向上に向けた視点	年度末までの目標及び指標
①学力基盤	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・互いの考えを認め、高め合える人間関係を築く。</li> <li>・校内、教室を落ち着いて学習に取り組める環境を整える。</li> <li>・東京ベーシック・ドリルの診断テストを実施し、前学年の学習の定着を把握し、補習を行う。</li> </ul> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価の児童アンケート「友だちと仲よく生活していますか」「学校の約束を守っていますか」において、共に肯定的な回答が85%以上となる。</li> <li>・東京ベーシック・ドリル診断テストにおいて、各学年の正答率が85%以上となる。</li> </ul>
②授業改善	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習のめあてが明確で分かりやすい授業をする。</li> <li>・学習の基礎・基本を確実に定着させる。</li> </ul> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価の保護者アンケート「学校は電子黒板等 ICT 機器を十分活用している」において、肯定的な回答が85%以上となる。</li> </ul>
③教員の指導力	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内研究を通して、問題解決型の授業力を身に付け、児童に学習への関心・意欲を高める指導を行う。</li> </ul> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校公開アンケート「教員は、わかりやすく、工夫した授業を行っていた」において、肯定的な回答が85%以上となる。</li> </ul>
④家庭との連携	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の方針、取組等を保護者にきちんと伝え、子どもの成長を共に支えてもらえるようにする。</li> </ul> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価の保護者アンケート「学校は保護者に出す文章や連絡等は、わかりやすく内容も適切である」において、肯定的な回答が85%以上となる。</li> </ul>
⑤体力向上	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動量の確保とマイスクールスポーツ、オリンピック・パラリンピック教育の推進により、児童の基礎体力の向上を図る。</li> </ul> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の運動に取り組む満足度による肯定的な意見が85%となる。</li> </ul>



## 【目標達成のための具体的な取組内容】

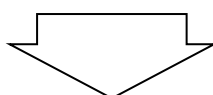
①学力基盤	
取組Ⅰ	たてわり班活動を柱とした取組を推進し、互いを認め合う雰囲気醸成する。
取組Ⅱ	生活指導夕会の充実や日頃からの情報共有を通して、児童理解と学習規律について徹底を図る。
取組Ⅲ	東京ベーシック・ドリル等を活用したアフタースクールを実施し、各学年での基礎学力の定着を図る。

②授業改善	
取組Ⅰ	大型提示装置や実物投影機を活用するなど、事象提示の工夫をすることで授業改善を図っていく。
取組Ⅱ	校内研究を活かし、理科・算数の授業を中心に、問題解決型の学習活動を展開することで授業改善を図っていく。
取組Ⅲ	授業中に漢字や計算を繰り返し練習する時間を設けるなど、一単位時間の授業構成を工夫することで授業改善を図っていく。

③教員の指導力	
取組Ⅰ	OJTとして、それぞれの教員が授業を公開し合い、指導力向上に努める。
取組Ⅱ	校内研究授業を年6回行い、互いの指導力向上に努める。その研究授業の中で、理科・生活科4回、算数2回の研究授業を行い理数教育の向上に努める。
取組Ⅲ	教員が区の研究会や、研修会で学んだ指導技術や指導案などの資料を他の教員と共有し、指導力向上に努める。

④家庭との連携	
取組Ⅰ	全校保護者会の前に、管理職から保護者への学校の取組について説明の機会を設定することで、家庭との連携を高める。
取組Ⅱ	入学前の家庭に対して、面談を行う。また、1学期に全学年面談を行うことで、家庭との連携を高める。
取組Ⅲ	毎月HPを更新し、学校の取組を発信し、家庭に学校教育への関心を高めてもらうことで家庭との連携を高める。

⑤体力向上	
取組Ⅰ	短縄、長縄の取組のキャンペーンを設定し、全校で取り組み、体力向上に努める。
取組Ⅱ	セントラルスポーツなど、外部の講師を招き、各種スポーツ教室を行い、体力向上や技能向上に努める。
取組Ⅲ	体育の学習の学習において、運動量の確保を確実に図るとともに、場の設定の工夫をすることで運動の質を高め、体力向上に努める。



## 【取組結果の検証】

学力向上に向けた視点	取組の成果	取組の課題
①学力基盤		
②授業改善		
③教員の指導力		
④家庭との連携		
⑤体力向上		